

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 株式会社 ソフィアホールディングス  
 コード番号 6942 URL <http://www.sophia.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 吉永 正紀  
 (氏名) 諸星 幸則

TEL 03-6205-5330

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,562	47.6	△41	—	△5	—	△10	—
25年3月期第3四半期	1,735	33.1	△234	—	△190	—	△191	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 11百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △232百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△0.50	—
25年3月期第3四半期	△9.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	3,434	1,175	33.1	56.29
25年3月期	2,704	1,166	41.6	55.71

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,137百万円 25年3月期 1,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに決算業績及び事業の概況をタイムリーに開示することに努め、業績予想の開示を控えさせて頂いております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	20,693,000 株	25年3月期	20,693,000 株
② 期末自己株式数	482,884 株	25年3月期	482,284 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	20,210,487 株	25年3月期3Q	20,211,136 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 .....	3
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果が発現するなかで、家計所得や投資の増加傾向が続いていることを背景に、景気は緩やかに回復しつつあり、企業業績や消費動向も徐々に持ち直し始めております。しかしながら、海外景気の下振れが引き続きわが国景気を下押しするリスクとなっていることや、消費税増税など将来への不安感などから、全般的な国内経済の回復までには至りませんでした。

当社グループが属する業界におきましても、企業のIT関連投資に対する慎重な姿勢は継続しており、持ち直しの動きが期待されるものの、受注環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループにおいては、多様化する顧客のニーズに対応するためのサービス、企画及び開発等、業容拡大を目指し積極的な活動を行うとともに、収益構造の強化を目的として各事業部門の収益管理をより一層徹底し、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績としましては、売上高が2,562百万円（前年同四半期は1,735百万円）となりました。損益面におきましては、営業損失41百万円（前年同四半期は営業損失234百万円）、経常損失5百万円（前年同四半期は経常損失190百万円）、四半期純損失10百万円（前年同四半期は四半期純損失191百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### [インターネット関連事業]

インターネット関連のシステム開発及び運営支援、業務コンサルティング、データセンターの運用・保守等を行い、売上高は1,232百万円（前年同四半期は1,113百万円）となりました。

#### [ECサイト関連事業]

シューズ、ウェア等アパレル製品のインターネット通信販売等を行い、売上高は1,316百万円（前年同四半期は522百万円）となりました。

なお、同事業を営んでおりました連結子会社トレンドライン株式会社は、平成26年1月31日付をもって解散及び特別清算を決議し、現在特別清算手続中であります。

#### [モバイル事業]

当社グループは平成25年3月をもってモバイル事業から撤退しており、同事業を営んでおりました連結子会社株式会社ソフィアモバイルは、平成25年3月29日付をもって解散及び特別清算を決議し、平成25年10月31日付をもって特別清算終了いたしました。

#### [デジタルプロダクツ事業]

法人やコンシューマー（一般消費者）向けにネットデバイス（デジタル製品）の企画、開発、製造、販売を行い、売上高は2百万円（前年同四半期は2百万円）となりました。

#### [海外事業]

東アジア圏におけるIT事業の情報収集等を行い、グループ各社に対して事業機会の情報提供、ビジネスの仲介業務等を行い、売上高は1百万円（前年同四半期は2百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ729百万円増加し3,434百万円となりました。これは現金及び預金の増加額645百万円、商品及び製品の増加額90百万円、投資その他の資産の減少額83百万円等によるものであります。

負債につきましては前連結会計年度末に比べ721百万円増加し2,259百万円となりました。これは支払手形及び買掛金の増加額76百万円、預り金の増加額685百万円、長期借入金の減少額36百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ8百万円増加となり、自己資本比率は33.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに決算実績及び事業の概況をタイムリーに開示することにとり、業績予想の開示を控えさせていただいております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更
  - ①持分法適用の範囲の重要な変更  
当第2四半期連結会計期間より、株式会社シアーズは、当社が保有する全株式を売却したため、持分法適用の範囲から除外しております。
- (3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	710,618	1,355,774
受取手形及び売掛金	477,139	453,899
商品及び製品	158,709	249,179
原材料及び貯蔵品	2,672	4,545
その他	307,591	401,097
貸倒引当金	△1,464	△165
流動資産合計	1,655,268	2,464,329
固定資産		
有形固定資産	36,023	54,638
無形固定資産		
のれん	330,246	299,474
その他	12,478	29,447
無形固定資産合計	342,724	328,921
投資その他の資産		
投資有価証券	608,929	425,170
敷金及び保証金	21,367	18,187
その他	66,961	163,443
貸倒引当金	△26,908	△20,380
投資その他の資産合計	670,351	586,420
固定資産合計	1,049,099	969,980
資産合計	2,704,367	3,434,310
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	213,546	290,304
短期借入金	603,739	600,000
1年内返済予定の長期借入金	172,214	179,566
未払法人税等	13,661	1,206
預り金	249,926	935,826
その他	160,881	142,996
流動負債合計	1,413,968	2,149,898
固定負債		
長期借入金	109,922	73,857
その他	13,927	35,541
固定負債合計	123,849	109,398
負債合計	1,537,818	2,259,296

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	250,397	250,397
利益剰余金	△1,144,867	△1,154,962
自己株式	△61,114	△61,165
株主資本合計	1,152,415	1,142,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,008	1,419
為替換算調整勘定	△3,497	△5,986
その他の包括利益累計額合計	△26,506	△4,567
新株予約権	40,492	37,312
少数株主持分	147	—
純資産合計	1,166,549	1,175,014
負債純資産合計	2,704,367	3,434,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,735,689	2,562,714
売上原価	1,154,528	1,587,631
売上総利益	581,161	975,083
返品調整引当金戻入額	792	2,493
返品調整引当金繰入額	797	2,314
差引売上総利益	581,156	975,261
販売費及び一般管理費	815,803	1,016,521
営業損失(△)	△234,646	△41,260
営業外収益		
受取利息	15,523	16,635
受取配当金	56	321
持分法による投資利益	16,513	—
匿名組合投資利益	22,918	33,611
その他	3,618	13,320
営業外収益合計	58,630	63,888
営業外費用		
支払利息	12,317	13,152
持分法による投資損失	—	12,782
その他	2,219	2,158
営業外費用合計	14,536	28,093
経常損失(△)	△190,551	△5,464
特別利益		
固定資産売却益	1,219	—
投資有価証券売却益	—	10,077
債務免除益	—	3,753
債務取崩益	10,034	—
新株予約権戻入益	—	3,180
特別利益合計	11,253	17,010
特別損失		
関係会社株式売却損	—	15,520
和解金	—	4,200
固定資産除却損	3,507	—
特別損失合計	3,507	19,720
税金等調整前四半期純損失(△)	△182,806	△8,173
法人税、住民税及び事業税	8,845	1,503
法人税等調整額	44	566
法人税等合計	8,889	2,069
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△191,695	△10,243
少数株主損失(△)	—	△147
四半期純損失(△)	△191,695	△10,095



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△191,695	△10,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,313	24,427
為替換算調整勘定	1,089	△2,488
その他の包括利益合計	△41,224	21,938
四半期包括利益	△232,920	11,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△232,920	11,843
少数株主に係る四半期包括利益	—	△147

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	インターネット 関連事業	ECサイト 関連事業	モバイル 事業	デジタル プロダクツ事業	海外事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	1,107,905	522,234	102,317	1,841	—	1,734,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,975	341	7,726	208	2,012	16,264
計	1,113,880	522,576	110,044	2,050	2,012	1,750,563
セグメント利益又は 損失(△)	21,436	31,280	△127,125	△9,145	△8,918	△92,472

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△92,472
セグメント間取引消去	156
のれんの償却額	△9,668
全社損益(注)	△128,643
その他の調整額	△4,017
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△234,646

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	インターネット 関連事業	ECサイト 関連事業	デジタル プロダクツ事業	海外事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	1,215,370	1,315,782	2,228	104	2,533,485
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,369	803	207	922	19,303
計	1,232,740	1,316,586	2,436	1,027	2,552,789
セグメント利益又は 損失(△)	42,163	46,395	△2,992	△170	85,395

(注) 当社グループは平成25年3月をもってモバイル事業から撤退しており、同事業を営んでおりました連結子会社株式会社ソフィアモバイルは、平成25年3月29日付をもって解散及び特別清算を決議し、平成25年10月31日付をもって特別清算終了いたしました。

また、ECサイト関連事業を営んでおりました連結子会社トレンドライン株式会社は、平成26年1月31日付をもって解散及び特別清算を決議し、現在特別清算手続中であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	85,395
セグメント間取引消去	4,328
のれんの償却額	△30,772
全社損益（注）	△98,029
その他の調整額	△2,182
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△41,260

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。